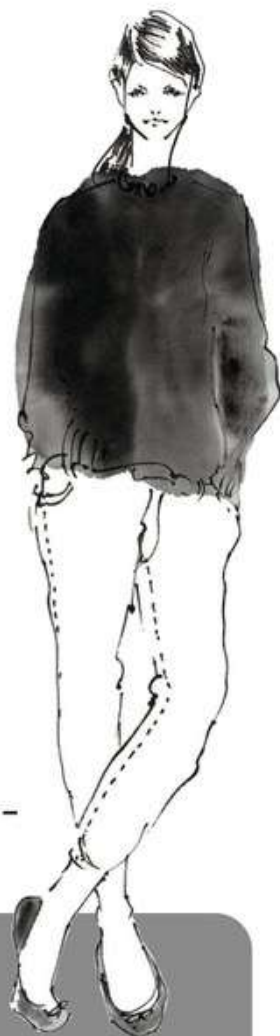


Tuesdays and Saturdays



Drawing Lesson

by Eriko Harada



- 火曜日と土曜日のドローイングレッスン -

クロッキー、デッサン、スケッチ、ドローイング... これらの違いはどんなことでしょうか。

クロッキーとはフランス語で日本語にすると「速描」動きのある物（人物や動物）などの輪郭や動きを素早く線で描きあげることです。あまり長い時間をかけず描きます。

デッサンもフランス語です。主に水彩や油彩など色をつける前のしっかりした下絵のことや、木炭やコンテなどを使って正確に描写することです。

ドローイングとスケッチは英語です。個人的な意見ですが、ドローイングは、クロッキーやデッサンの要素も含まれていると考えています。

線で構成された絵をドローイング、着彩してある絵はペインティングと分けることができますが、ドローイングでも着彩します。

スケッチは絵を構成するための下絵と考えています。風景を切り取って描いたり、1つのものをフォーカスして描いたりして、

絵を完成させるための習作や参考要素だと考えています。

フランス語と英語の違いはありますが、私が勉強したアメリカの美術学校では素描やモデルを描くことはほぼドローイングと呼んでいました。

では、イラストレーションと絵画の違いはどこにあるのでしょうか。

主にイラストレーションは風刺画や雑誌の挿絵のように商業的に使われ、クライアントの意思や目的を加味して描く絵。

絵画は誰に向けてというわけでもなく、作家本人がむくまに描きたいように描いた絵だと考えています。

どちらにしても、絵を描くことは自由で本人が気持ち良く描ければ良いと思います。

絵に正解も不正解もなく、人がどうみようと、自分がどう描こうと自由です。大切なのは絵を描くことが好きということです。

そんな風に絵を描きたい人のお手伝いができればと思います、私が今まで学んできたことや教えてきたことをお伝えするクラスです。

教える内容は、ファッションイラスト、似顔絵の描き方のコツや、動物画、水彩画、モデルクロッキー、外に出てスケッチなど。

年齢制限はありません。2時間絵を描くことに向き合える方であれば、どなたでも参加自由です。